

「活躍する地域の代協」

都道府県代協レポートリレー

第20回

石川県代協

「消費者に支持される保険代理店」をめざして

石川県代協は1951年ある事業であることを認識してもらえよう。12月に一般社団法人に移行しました。

金沢支部、能登支部、小松支部の3支部から組織され、2021年3月末の正会員数は155名です。専業兼業を問わず保険代理業に携わっている方々にアプローチして仲間づくりの運動を行っていきます。

事務局は石川県庁近くの石川県地場産業振興センター・繊維会館にあります。交通の便が良く、駐車場も無料なので会員や関係各社の方々に気軽に越えたいと思っています。

保険の多様化・顧客ニーズやリスクの多様化が進むなか、消費者の利益保護に向けた募集体制整備の問題、代理店制度について保険会社との対話等、代協が取組まなければならない課題も増えてきました。理想とする未

来の代理店像を、我々が形にいくという使命感を持ち、また、次世代のため保険代理業が夢の

ある事業であることを認識してもらえよう。12月に一般社団法人に移行しました。

迅速・的確に対応することが求められています。そのため、業務品質向上と募集人の資質向上への取組みが最重要と認識し、ステークホルダーの皆様と畏敬の念をもって接し合える環境づくりを通じて『消費者に支持される保険代理店・石川県代協』をめざして、各種セミナーの開催・情報提供等、会員の方々の一助となるよう取り組んでいます。

2020年はコロナ禍で予定していた事業が軒並み中止や延期を余儀なくされましたが、オンラインを活用し安全対策を施し、会員の皆様に代理店の経営面や営業面に役立つ事業や情報提供をいたしました。

Zoomを使ったオンラインセミナーを2021年2月に「石川県の地震リスクと危険性について」の題目で開催し、75名の会員が参加しました。セミナー後のアンケートでは「実際に

現地で取材をされた記者の生のお話を聞けて、今後の募集活動にも非常に有益であった」等、約90%の方から高評価をいただきました。

他には、3月に東海・北陸ブロック合同セミナーの開催や、定期的に国立金沢大学の学生に保険代理業についての授業、高校生向けに自動車保険や事故が起きた場合の対処方法などの出前講座を行っています。県民の皆様には、地元でシェア一番の北國新聞に広告を掲載しています。保険に加入するなら代協加盟の保険代理店からというメッセージを込めて、会員の顔写真付き広告を見開き一面で出しています。

代理店経営面や体制整備においては「日本代協アカデミー・ネットチャネル」の登録推進を実施しています。募集人のコンプライアンス教育や資質向上にもつながり、管理者も募集人の学習進捗度が確認できる利点があり評判が高いです。

今後も会員の皆様が一歩一歩進んでいくという使命感を持ち、また、次世代のため保険代理業が夢の

ある事業であることを認識してもらえよう。12月に一般社団法人に移行しました。

迅速・的確に対応することが求められています。そのため、業務品質向上と募集人の資質向上への取組みが最重要と認識し、ステークホルダーの皆様と畏敬の念をもって接し合える環境づくりを通じて『消費者に支持される保険代理店・石川県代協』をめざして、各種セミナーの開催・情報提供等、会員の方々の一助となるよう取り組んでいます。

2020年はコロナ禍で予定していた事業が軒並み中止や延期を余儀なくされましたが、オンラインを活用し安全対策を施し、会員の皆様に代理店の経営面や営業面に役立つ事業や情報提供をいたしました。

Zoomを使ったオンラインセミナーを2021年2月に「石川県の地震リスクと危険性について」の題目で開催し、75名の会員が参加しました。セミナー後のアンケートでは「実際に

現地で取材をされた記者の生のお話を聞けて、今後の募集活動にも非常に有益であった」等、約90%の方から高評価をいただきました。

他には、3月に東海・北陸ブロック合同セミナーの開催や、定期的に国立金沢大学の学生に保険代理業についての授業、高校生向けに自動車保険や事故が起きた場合の対処方法などの出前講座を行っています。県民の皆様には、地元でシェア一番の北國新聞に広告を掲載しています。保険に加入するなら代協加盟の保険代理店からというメッセージを込めて、会員の顔写真付き広告を見開き一面で出しています。

代理店経営面や体制整備においては「日本代協アカデミー・ネットチャネル」の登録推進を実施しています。募集人のコンプライアンス教育や資質向上にもつながり、管理者も募集人の学習進捗度が確認できる利点があり評判が高いです。



「石川県代協」に加入してよかった、お客様にも「プロから入って安心だ」と思ってもらえるようさらなるPR活動と事業活動を進めてまいります。